

NPO法人 家庭的保育全国連絡協議会 平成 25 年度家庭的保育 現任研修

実施要綱



1. 趣旨

国が示した家庭的保育事業ガイドラインでは家庭的保育者の資質の向上等を図るため、市町村が現任研修を実施することが規定されています。当協議会では家庭的保育者の実情を踏まえた現任研修を実施し、家庭的保育の質の向上を目指しています。

本研修の特徴

- 1) 国の規定する7科目計18時間の現任研修（下段参照）を網羅する研修内容です。
- 2) 本研修の講師陣は、各分野の専門家により構成されています。
- 3) 家庭的保育者がお互いの実践を通じて学びあうことを目的として、家庭的保育者からの実践報告や保育者同士の語り合いの時間を多く取り入れるように計画しています。
- 4) 家庭的保育者のほか、家庭的保育に関わる方や関心をお持ちの方も参加できます。

2. 主催

NPO 法人家庭的保育全国連絡協議会 理事長 鈴木道子

241-0005 神奈川県横浜市旭区白根4-3-8

FAX 045-489-6115 Mail info@familyhoiku.org <http://www.familyhoiku.org/>

後援 厚生労働省・日本子ども家庭総合研究所

3. 対象

家庭的保育者 家庭的保育補助者 家庭的保育支援者 巡回指導者 行政担当者

類似事業の従事者 保育所職員 ほか、家庭的保育に関心のある方ならどなたでも参加できます。

4. 定員

全9講座 各講座 80名

<参考>国のガイドラインによる現任研修

(すべての家庭的保育者 対象)

5. 受講料

1講座 2,500円 (講座9のみ 無料)

	科目	時間数
A	最近の児童福祉行政	1時間
B	家庭的保育の運営・管理	2時間
C	子どもの心身の発達と保育	3時間
D	子どもの健康管理	3時間
E	子どもの栄養管理	3時間
F	子どもの安全と環境	3時間
G	保護者理解と対応	3時間
	合計	18時間

6. 受講修了証の発行

各講座修了時に、参加者には受講修了証をお渡します。なお、遅刻・早退が1時間以上を超える場合は受講修了証をお渡しすることができません。

7. お問い合わせ先

NPO 法人家庭的保育全国連絡協議会

研修事業部 (尾木)

電話 03-3714-1419

ファックス 03-3712-8513

メール kenshu@familyhoiku.org

自治体で実施される研修なども含めて、上記の内容がカバーされるように、研修を受講しましょう。

8. 研修日程及び研修テーマ

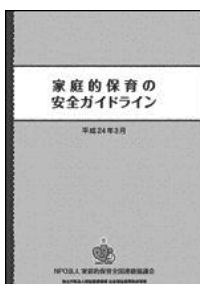
講座 番号	日 程	ガイドライン 科目	テーマ 及び 講師	会場・受講料・申込締切日
1	平成25年 6月30日(日) 9時20分～ 12時20分	C 子どもの 心身の 発達と 保育	保育いきいきパネルシアター パネルシアターの上演を鑑賞した後に 作品の作り方、演じ方を学びましょう。 松家 まきこ (駒沢女子短期大学 講師)	* 会場: 大田区産業プラザpio (京浜急行線「京急蒲田」徒歩3分 または JR「蒲田」徒歩13分) * 受講料: 2500円 * 定 員: 80名 * 申込締切日: 平成25年6月21日(金)
2	平成25年 7月21日(日) 9時半～12時半	B 家庭的 保育の 運営・ 管理	家庭的保育の運営・管理 — 保育と個人情報保護 家庭的保育を行う上で取り扱う個人情報 の保護について配慮事項を学びましょう。 山本 伊都子 (有)福祉事務企画 認定プライバシーコンサルタント)	* 会場: 横浜市開港記念会館 (みなとみらい線「日本大通り」徒歩1分 JR 京浜東北線「関内」徒歩10分) * 受講料: 2500円 * 定 員: 80名 * 申込締切日: 平成25年7月12日(金)
3	平成25年 7月21日(日) 13時半～16時半	D 子どもの 健康 管理	乳幼児におこりやすいけが・症状と とっさの処置 保育現場でよく見られるけがや症状(食 物アレルギーも含む)への処置や配慮事 項について学びましょう。 高橋 良子 (全国保育園保健師看護師連絡会)	* 会場: 横浜市開港記念会館 (みなとみらい線「日本大通り」徒歩1分 JR 京浜東北線「関内」徒歩10分) * 受講料: 2500円 * 定 員: 80名 * 申込締切日: 平成25年7月12日(金)
4	平成25年 9月8日(日) 13時～16時	G 保護者 理解と 対応	ネグレクトをする保護者への かかわり 子ども虐待の中でも増加傾向にあるネグ レクト(保護の怠慢・拒否)をする保護者を とりあげます。 澁谷 昌史 (関東学院大学 准教授)	* 会場: 町田市民ホール (JR横浜線・小田急線「町田」徒歩10分) * 受講料: 2500円 * 定 員: 80名 * 申込締切日: 平成25年8月30日(金)
5	平成25年 11月17日(日) 9時半～12時半	C 子どもの 心身の 発達と 保育	2歳児の保育を考える 2歳児の特徴を捉え、保育のあり方を 見直す機会にしましょう。 星 順子 (東洋英和女学院大学 准教授)	* 会場: 大田区産業プラザpio (京浜急行線「京急蒲田」徒歩3分 または JR「蒲田」徒歩13分) * 受講料: 2500円 * 定 員: 80名 * 申込締切日: 平成25年11月8日(金)

本研修のミッション

- 1 家庭的保育の質の向上
- 2 専門的学びの共有化
- 3 保育者同士の学びあいを大切に

講座番号	日程	ガイドライン科目	テーマ 及び 講師	会場・受講料・申込締切日
6	平成25年 11月17日(日) 13時半～16時半	E 子どもの 栄養 管理	食を通じて育てたい力と 食事支援について 日々の食事やおやつのお悩み事についても とりあげていただく予定です。 山本 妙子 (神奈川県立保健福祉大学 教授)	* 会場: 大田区産業プラザpio (京浜急行線「京急蒲田」徒歩3分 または JR「蒲田」徒歩 13分) * 受講料: 2500円 * 定 員: 80名 * 申込締切日: 平成25年11月8日(金)
7	平成26年 2月1日(土) 10時～12時	A 最近の 児童 福祉 行政	日本における家庭的保育の今後 — 諸外国の動向を踏まえて 諸外国の就学前児童の教育・保育政策 の動向と家庭的保育の位置づけから、 これからの日本の家庭的保育について 考えましょう。 山本 真実 (東洋英和女学院大学 准教授)	* 会場: スクエア荏原(東急目黒線「武蔵 小山」または東急大井町線「戸越銀 座」徒歩10分 * 受講料: 2500円 * 定 員: 80名 * 申込締切日: 平成26年1月24日(金)
8	平成26年 2月1日(土) 13時～16時	F 子どもの 安全と 環境	子どもの事故と「子別れ」 — 親子関係と子どもの自立— 発達行動学からみた子どもの事故につ いてお話を聞きましょう。 根ヶ山 光一 (早稲田大学 教授)	* 会場: スクエア荏原(東急目黒線「武蔵 小山」または東急大井町線「戸越銀 座」徒歩10分 * 受講料: 2500円 * 定 員: 80名 * 申込締切日: 平成26年1月24日(金)
9	平成26年 3月9日(日) 10時半～12時	F 子どもの 安全と 環境	家庭的保育の安全講習会 家庭的保育を行う上で必ず押さえておき たいSIDSへの対応や窒息死回避の安全対 策を学びましょう。一度は必ず受講され ることをお勧めします(平成25年3月に 実施した内容と一部重なります)。 NPO 法人家庭的保育全国連絡協議会	* 会場: 大田区産業プラザpio (京浜急行線「京急蒲田」徒歩3分 または JR「蒲田」徒歩 13分) * 受講料: 無料 * 定 員: 80名 * 申込締切日: 平成26年2月28日(金)

家庭的保育の 安全ガイドライン



独立行政法人福祉医療機構社会福祉振興助成事業(平成23年)により、「家庭的保育の安全ガイドライン」を策定しました。

ホームページからダウンロードできますので、ぜひご活用ください。

<http://www.familyhoiku.org/>

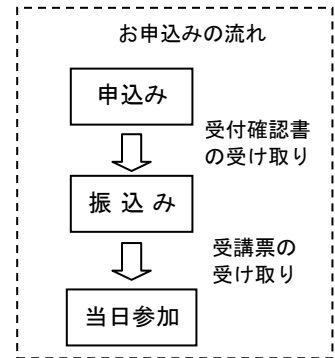
また、「家庭的保育の安全ガイドライン」を活用した安全講習会をご要望に応じて、実施いたします。詳細はご相談ください。

9. 申込方法

事前申込み制です。受講料のお振り込みをもって予約完了とします。

- (1)別紙の申込み用紙に必要事項をご記入後、ファックス、メール、郵送などの方法でお申し込み下さい。なお、電話でのお申し込みは受けつけかねます。
申込みは複数講座を一括して申し込むことも、1講座ずつ申し込むこともできます。
1講座ずつ申し込まれる場合は、申込書をコピーしてお使いください。
申込書はホームページからもダウンロードすることができます。

<http://www.familyhoiku.org/>.



申込先

NPO法人家庭的保育全国連絡協議会 研修事業部

ファックス 03-3712-8513 メール kenshu@familyhoiku.org

郵送の場合 152-0004 目黒区鷹番1-13-20-202 子どもの領域研究所内

- (2)申込書受付後、受付確認書をお送りします。確認書に記載されている受講料を指定の金融機関に指定期日までに振り込み下さい。指定期日までに受講料のお振り込みがない場合は、キャンセルとみなします。
- (3)受講票の送付
各講座開催日の10日前までには受講票及び会場案内などの詳細をお送りします。受講票は受付時に提示が必要ですので、必ずお持ち下さい。講座によっては、事前アンケートなどの提出物がある場合もあります。
- (4)申込みが定員に達した場合は、受付を締め切ります。
受付締切講座については、ホームページ(<http://www.familyhoiku.org/>)で確認していただけます。
- (5)自治体が研修費用を負担する場合の支払い方法については、ご相談ください。

10. キャンセルについて

お申込み後、諸事情によりキャンセルをする場合は速やかに文書でお知らせ下さい(ファックス、メール可)。

その際、返金を希望されるか、他の講座に振り替えを希望されるかをお知らせください。

事前(研修当日の前日まで)に研修事業部へキャンセルを申し出ていない場合は、返金は致しかねます。

返金の場合は、振込手数料を引いて返金させていただきます(振込先がゆうちょ銀行の場合は振込手数料は不要です)。

ご不明な点はお問い合わせください。

NPO法人 家庭的保育全国連絡協議会 は、家庭的保育者をつなぐ全国的な組織です。

- 家庭的保育の普及・発展を通して、地域の子育て支援に資することを目的としています。
- 家庭的保育者が手を取り合い、より良い家庭的保育事業となるように努めています。
- 家庭的保育を創設・推進してきた国や自治体と協力関係を結んでいます。
- 研修などを通じて家庭的保育の質の向上を図っています。
- 公的な保育の一環として家庭的保育を行う個人・団体のネットワークとして、活動しています。

問合せ・連絡先 〒241-0005 横浜市旭区白根 4-3-8 Fax 045-489-6115

ホームページ <http://www.familyhoiku.org/>